

目次

底本について 三

凡例 八

自立語篇 一七

あ一九

か 二〇

さ 七〇

た 九

な 二二

は 三〇

ま 三三

や 四三

わ 五

ら 一五

わ 一五

り 一五

る 一五

付属語篇 一七

あ行 一五

は行 一六

ん 一六

か行 一五

ま行 一六

さ行 一六

や行 一六

た行 一六

ら行 一六

な行 一六

わ行 一六

ろ 一五

を 一五

夢酔独言の国語資料的価値 一四

「夢酔独言」小論 一四

中央公論社「日本の名著」と平凡社「東洋文庫」本との頁・行対照表 一六

あとがき 一六

- 〔用〕け 三〇上⑨(座敷を一開明て)
- 〔あける・開る〕未け 四四下⑧ 四三上⑬
(開させて)
- 〔用〕け 三〇上⑧
- あげる「上げる・上る・揚る」〔用〕げ 三六下
⑬揚て 三二下⑪(上ませう) 三七下
⑫(上て) 三〇上⑩揚て 三六上⑨
⑩(上て) 下⑫(上て) 四三下⑪
(上て) 四八上⑤(上ませう) 四四下⑬
(上て) 四八上⑤(上ませう) 四三下③
〔終〕げる 三三下④(上る) 下⑪ 四三下
⑬(上る)
- 〔体〕げる 三六上⑤(上る) ひいゝあげ
る・いりあげる・おひあげる・おるあ
げる・くくしあげおる・とりあげる・
ひきあげる・まうしあげる
- 〔あげる〕〔挙〕〔用〕げ 三九下② 三六上⑬
あさ「朝」 三三上⑥ 三〇下⑧ 三三上⑬
三七下⑮ 三六下⑮ 四三上⑮ ひやく
あひ
- あさ(麻) ひもろあさ
- あさく「浅草」〔地名〕 三二下⑥ 三三下⑫
三三上⑩ 三七上⑫ 四二上⑤⑪ 下⑩
四〇上⑭
- あさくさあたり「浅草逸」〔 四二下⑨
- あさくさいち「浅草市」 三三上⑥ 四三上⑬
〔あさつて〕〔明後日〕 三〇下⑩ 四二下⑨
あさななつ「朝七ツ」 三七下③ 三六上⑥
あさね「朝ね寝」 四八下⑤
あさぶ「麻布」〔地名〕 四四上⑬
あさまのやま「朝浅間の山」 三六上⑮
あさるもん「浅右衛門」(人名) 三九上⑭
あし「足」 三六上⑬ 三〇下① 三七④ 三五
上③ 三六下⑧ 四四上⑤ 四六下⑬
あし(悪) ひよしあし
- 〔あした〕〔明日〕 三〇上⑬ 三六下⑨ 三七
下⑩ ひあす・みやうにち
- あす「明日」 三三上⑥ 三二下⑩ 三七上⑫
四二下⑦ 四七上⑮ 四三上⑩⑪ 下⑦
四四下④ 四八上⑮ 下⑭ ひあした・
みやうにち
- 〔あすびも〕〔遊者〕 四二下⑬
〔あせ〕〔汗〕 三三上⑮
〔あそび〕〔遊び〕 四四下④ 三七上⑦
あそびどころ「遊び所」 四三下⑫
あそぶ「遊ぶ」〔用〕び 三七上⑮ 三二上⑭
四八下⑩ 四三上⑮
- 〔音〕ん 三九下⑭ 四四上① 三五上⑬
- あて(る)〔当〕 ひつきあてる
- 〔あと・後・跡〕 三六上④ 下④ 三六上⑭
三〇上⑨ 下⑩ 三七下⑮ 三三上⑫
三七下⑤ 三〇上⑨ 三二上②⑮ 下⑤
三三下⑥ 三六上⑩ 下⑥ 三六下⑮
三〇下⑭ 三三下⑮⑯ 三九上⑧⑭ 下
⑮ 三六上⑮ 下④ 四三下⑫ 四三上
① 四九上④⑮ 下⑮ 四三下⑪ 四九
上⑦ 四三上② 四四下② 四五下③
四〇上① 〔跡〕〔後〕の意
- あと「跡」 三九上③⑤ 四三上⑫
- あととり「跡取り」 三九下⑪
- あな「穴」 三三下⑮⑬ 三七上⑩
〔あなかしこ〕〔連語〕 四四上①
〔あなた〕〔貴方〕〔代〕 四二下③
あなたさま〔あなた(貴方)様〕 三六上⑮
四六下⑬
- あに「兄」 三三下⑬ 三九上⑧ 三〇上⑬⑭
三三下⑫ 三六上⑮ 下⑮ 三六上⑬
三七上⑩⑪ 三九上⑫ 下② 三九上⑤
下⑥ 四六上⑮⑮ 下②⑨⑮⑮ 四〇上
⑧⑫ 下⑨⑫ 四八上⑥⑪⑬⑭⑮⑮⑮
下③④⑪⑮ 四九上④⑥⑦⑨⑨ 四〇上⑤
⑩ 下② 四二上⑤⑤⑨⑪⑫ 下①⑥
- あはれむ「憐」〔用〕み 三九下⑮(兄弟をも憐
けんそにして)
- 〔あはれもの・あはれ者〕 三九上⑨⑫ 三六
上⑮ 四四上⑮ 四六上⑮
- 〔あばれる〕〔暴〕〔用〕れ 三三上③
〔体〕れる 四六上⑮(あわれる) ひお＝
あはれる

- 上⑧ 四三下⑥ ひとりあつかひ
- あつかふ「扱ふ」〔体〕ふ 三九上⑤ ひとり
あつかふ・もてあつかふ
- あつかる「預る」〔用〕り 三〇上③
- 〔音〕つ 四七上⑧(預た) 四三上④(預て)
あつ(け)〔預〕 ひおあつ(け)
あつ(け)おく「預け置く・預けおく」〔音〕い
四四下⑨(預け置く)
- 〔終〕く 三九上⑮
- 〔あつ(け)る・預る〕〔用〕け 三六上⑨ 四三上
⑮(預て) 四四下③(預た) 四九上④
(預たら)
- 〔終〕ける 三六上⑫ ひおあつ(け)
〔あつ(け)まる・集る〕〔用〕り 三六上⑧ 四三下
⑫
- 〔音〕つ 三六下⑥(集た) 四二下⑭ 四〇
上⑥(集て)
- あつめる「集る」〔用〕め 三九下⑮ 四六下⑮
(集た) ひかひあつめる
- 〔あつ(け)る〕〔暑〕〔体〕るゝいゝ 三〇下⑩ へあつ
く
- 〔あつ〕〔当〕 三〇上⑩ 下⑮ 三六上⑮⑮
四七上⑩
- あてつ(ける)〔あて〕〔当〕〔付る〕〔体〕ける 四三
あける——あはれる
- あにき「兄き(貴)」 三六上⑥ 下⑭⑮ 三三
上⑪ 三六下⑬ 三九上② 三七下⑫
三〇上⑤⑪ 三三上③ 三三下⑩
あにさま「兄様」 四九下⑩ ひおあにさま
あによめ「兄よめ(嫁)」 三九上⑪⑫ 四六上
⑮ 四八上⑧ 四九上⑮⑮
- あね「姉」 四九上⑮ 下⑯⑮ 四二上⑮ 下
③⑤
- 〔あ〕の〔連〕 三六上⑥ 三六上⑮ 四三下⑭
あはす「合す」〔用〕し 四五上⑥ ひみあは
す
- あはせ「裕」 四三上⑮
- あはせる(合) ひいゝあはせる・さきあは
せる・みあはせる
- 〔あはれちらす〕〔暴散〕〔用〕し 四〇下⑩
〔あはれほふだい〕〔暴放題〕 三六下⑥ へ
はうだい
- あはれむ「憐」〔用〕み 三九下⑮(兄弟をも憐
けんそにして)
- 〔あはれもの・あはれ者〕 三九上⑨⑫ 三六
上⑮ 四四上⑮ 四六上⑮
- 〔あばれる〕〔暴〕〔用〕れ 三三上③
〔体〕れる 四六上⑮(あわれる) ひお＝
あはれる